

令和5年度前期学校評価（アンケート）結果の報告

7月に実施しました学校評価（保護者・生徒）について集計ができましたので結果をお知らせいたします。生徒、保護者共に参考になるご意見をたくさんいただきました。今後も生徒、保護者と教師の信頼関係づくりを基本とするとともに、一人一人の生徒を大切にした教育を推進し、次年度の学校教育に繋げていきますので、今後ともご協力よろしくお願いします。

釧路町立別保中学校長 藤 田 崇 充

【アンケート集計について】

今回のアンケート集計につきましては、「思うを4点 やや思うを3点 あまり思わないを2点 思わないを1点」として平均点を出しております。（平均点の満点値は4.0です。）なお、「分からない」については集計に含んでおりませんので、ご了承ください。
※全体に占める「思う」「やや思う」の上位数値割合を％で示しています。
※前回と比較し、気になる数値には○・□をしています。

No.	表示項目	生徒用質問項目	保護者用質問項目	教職員評価項目	生徒			保護者			教職員		
					％	7月平均	※4.12月平均	％	7月平均	※4.12月平均	％	7月平均	※4.12月平均
1	わかる授業	授業がわかり、意欲的に学べる。	お子さんは授業をわかりやすいと感じている。	「わかる・できる」授業構築により、基礎基本の定着を一層確かなものにする授業力向上を意識して進めている。	84.4	3.1	3.1	72.1	2.8	2.9	100.0	3.7	3.5
2	学力向上	私は、勉強がわかる（できる）ようになってきた。	お子様には、各教科の基礎的・基本的な学力は身につけていると思いますか。	生徒個々のつまずきの状況やニーズに応じて、指導内容や指導方法、支援体制の充実を図っている。	64.1	2.9	3.0	48.4	2.5	2.4	90.9	3.4	3.2
3	主体的・対話的な学び	自分の考えを発表したり交流したりする場面を通して、勉強の理解が深まったり、さらに深く学びたいと思う事が多くなった。	お子様は、授業の中で自分の考えを交流したり発表したりすることで、学習意欲が高まってきていると思いますか。	ICT機器を活用しながら、主体的で対話的な授業づくりが進められている。	66.2	2.9	2.8	53.6	2.5	2.5	100.0	3.6	3.2
4	家庭学習	自ら家庭学習を行い、チャレンジノートを提出している。	お子さんは家庭学習が習慣化されている。	家庭学習の習慣化に向けた指導を行い、自己学習力の向上に努めている。	86.4	3.4	3.0	59.4	2.7	2.6	90.9	3.6	2.9
5	道徳	日頃から、他の人に対して思いやりや誠実さをもって接している。	本校の生徒は、思いやりがある子どもの姿になっている。	魅力的な教材の開発、指導過程（資料の提示、発問等）を工夫・改善する中で、「道徳の時間」の充実を図っている。	85.2	3.2	3.1	68.4	2.8	2.9	100.0	3.4	3.1
6	進路指導	進路について友だちや先生と話をしている。	お子さんと将来や進路について話をすることがある。	生徒一人一人について発達段階に応じたきめ細やかな進路指導を進めている。	69.7	2.8	3.0	87.1	3.2	3.4	100.0	3.4	3.3
7	生徒会活動	生徒会活動（書記局や常任委員会など）は、目的意識を持って、別保中学校をより良くしようと活動している。	本校では、生徒会活動（書記局や常任委員会など）が、活発に行われている。	生徒会活動に目的意識を持たせ、自治的能力を養う活動になるよう努めている。	79.0	3.1	3.3	70.4	2.8	3.2	100.0	3.5	3.2
8	学校行事	学校行事に積極的に参加している。	本校の学校行事は、生徒にとって有意義なものとなっている。	学年の発達段階に応じた学校行事を推進している。	86.2	3.3	3.2	94.7	3.4	3.2	90.9	3.3	3.2
9	努力の認め	先生方は、自分の努力を認めてくれる。	お子様は、先生方が自分の努力を認めてくれると思っていますか。	生徒の努力を評価し、個に応じた適切なアドバイスなされている。	87.0	3.2	3.0	80.0	3.0	3.2	100.0	3.6	3.5
10	友人関係	学校では、友達同士みんなで仲良く楽しく生活している。	お子様は、学校では友達同士みんなで仲良く楽しく生活していますか。	学年・学級相互の連携を図りながら、明るく楽しい集団づくりを目指す創意ある学級経営に努めている。	83.3	3.3	3.1	75.0	3.1	3.1	90.9	3.3	3.2
11	教育相談	いじめや友人関係など、いろいろな悩みに対して相談できる先生がいる。	本校は、いじめや友人関係など、子どもたちの悩みなどを聞いてくれている。	QJ、いじめアンケートなどの調査結果や教育相談活動など生徒理解の取組が行われ、生徒との信頼関係が醸成されている。	74.1	3.1	3.2	71.7	2.8	3.1	100.0	3.6	3.5
12	いじめ	学校では、いじめを見聞きすることはない。	お子様は、「学校ではいじめを見聞きすることはない」と言っていますか。	チームとして一人ひとりの生徒にかかわり「居場所」のある「いじめ」のない学校づくりに努めている。	69.1	2.9	2.8	51.1	2.5	3.1	90.9	3.5	3.4
13	問題行動	先生方は困っているときなどに適切に対応してくれる。	学校は、問題行動などに適切に対応していますか。	問題行動などが発生した場合の指導・対応が組織的かつ適切に行われている。	87.5	3.3	3.4	65.2	2.7	3.1	100.0	3.7	3.6
14	挨拶・礼儀	私は、あいさつ・礼儀がしっかりとできている。	明るい挨拶や正しい言葉遣いなどを交わしている。	明るい挨拶や正しい言葉遣いの推進に努めている。	88.3	3.4	3.1	73.3	2.9	2.9	100.0	3.5	3.3
15	規範意識	私は学校・社会のルールを守り、思いやりを持って生活している。	お子様は、学校・社会のルールを守り、思いやりを持って生活していると思いますか。	学校・社会のルールを守り、思いやりの心、相互理解を大切にする指導に努めている。	85.0	3.3	3.2	86.4	3.1	3.0	90.9	3.5	3.3
16	情報モラル	私の家では、スマートフォンの使い方についてなどの家庭のルールがあり、それを守っている。	テレビやゲーム・インターネットの利用時間のルールを決めている。	情報モラルに関する教育の充実をめざすとともに、保護者に対しても啓発活動を行っている。	73.4	3.2	3.1	59.4	2.7	2.6	81.8	3.3	2.9
17	環境整備	校舎内は、掃除や整理整頓がきちんとされていて、きれいだ。	学校内の環境は整備されていますか。	清掃分担、清掃指導及び清掃用具の管理・補充が適切になされ、校舎内外が常に美しく整備されている。	88.7	3.3	3.1	85.2	3.1	3.3	81.8	3.3	3.4
18	お便り	学校だよりや学級通信等によって、学校や学級での出来事を振り返ることができる。	本校では、学校の様子について機会を通し情報発信している。	学校の様子について機会を通し情報発信に努めている。	75.0	3.0	3.3	82.5	3.1	3.3	100.0	3.6	3.5
19	危機管理	自ら事故を防止する行動や、感染予防の行動をとって生活している。	学校は、事故防止や感染予防に適切に対応している。	主体的な事故防止、感染予防、災害への危機意識の対応能力の育成を図っている。	83.1	3.3	3.4	86.4	3.1	3.5	90.9	3.4	3.2

学校評価へのご協力ありがとうございました

◇<今回の結果より>

【課題１：学力面】 項目…「学力向上」「主体的・対話的な学び」「家庭学習」

○今年度も、授業はわかりやすいと概ね生徒は思っていますが、そのことが本当に学力向上につながっているのだろうかと考えている保護者が見受けられます。ICTを活用した学習、体験的な学習や問題解決的な学習等を積極的に取り入れ、より一層わかる授業づくりを継続して学力向上の取組を継続していきます。

○家庭学習の項目は 保護者の数値が低いです。本校では、学習文化常任委員会の通年の取組で、「チャレンジノート」の提出で家庭学習を定着させるための取組を実践しており、提出率を毎日掲示して、どれだけ自分のクラスが提出しているかを目で見えてわかるようにしており、そのことが、提出率上昇につながっており、家庭学習の習慣化に大きく効果があります。

また、本校では全校生徒に「家庭学習の手引き」を配布しており、家庭学習の取組がわからない生徒がいつでも活用できるようにしています。もちろん、本校教員も家庭学習の指導をするにあたって活用しています。ぜひお子様の提出状況や家庭学習の内容を確認していただき、できていないようであればご家庭からも指導してください。

○「主体的・対話的な学び」については、生徒・保護者共に数値が低い結果でした。授業の中でロイロノートによる課題提出を行い、生徒の考えを交流するなどICTの活用を図り、更に生徒が課題に対して自分の意見を表現・発表等をできる時間を意図的に設けて、主体的・対話的な学びを深めるように取り組んでいます。

また、各種集会で生徒の発表指導や総合の時間の発表に関する指導を通して、主体的で対話的な学びの視点から表現力を強化しております。ぜひご家庭においても、お子さまから学習活動の様子などを家庭において話し合う時間を作っていただけるとありがたいです。

【課題２：生活面】 項目で言うと「いじめ」「問題行動」「情報モラル（スマホ・ゲーム）」

○全国学力・学習状況調査など学校評価アンケート以外の結果からも、家庭学習の時間が短く、ゲームやスマホ等のメディアに触れる時間が長いことがわかっています。学校での声かけはもちろんですが、家庭でのルール作りで、規則正しい生活習慣を身に付けさせる一環として、スマホ・ゲームの使用時間等について話合ってくださいとありがたいです。よろしくお願いします。

○「いじめ」については、生徒からいじめを見聞きすることがあるという割合が高かった結果でした。学校では、定期的に行ういじめアンケートや教育相談により早期発見・早期解決で解消に向けて引き続き取り組むようにしていきます。

「いじめ見逃しゼロ」にするためには、ご家庭からの情報が大切になります。少しでも気になることがありましたら、学校へご連絡ください。

○「問題行動」については、今年度も、いじめアンケートや本人の訴え等から、いじめを含むも問題行動が疑われる場合には、速やかに関係する生徒の聞き取りを行うとともに、ご家庭にも連絡をとりながらスピード感をもって丁寧に対応するように心がけております。また、表面的に 収まったように見えても解決したと判断せず、継続的な見守りと支援を行っています。今後もお子様の表情や交友関係等に変化が見られる等、気になることがございましたら、いつでもご連絡ください。引き続き、学校・保護者・地域及び関係機関と連携しながら、「問題行動の解決」を目指して取り組んでまいります。

No.	項目	7月平均	4.12月平均
1	学校での出来事についてお子さんと話をしている。	3.3	3.2
2	家庭で早寝早起きを心がけている。	3.0	2.7
3	お子さんと毎日朝食を食べている。	3.0	3.0
4	お子さんが手伝う家事の分担を決めている。	2.8	2.5
5	家で読書や勉強する時間を決めている。	2.2	2.2
6	お子さんと一緒に地域の活動に参加したことがある。	2.3	2.1

今年度も項目の中で平均値が高かったものとして、No.1の「学校での出来事についてお子さんと話をしている。」でした。親子関係が良好であることがうかがえます。引き続き、家庭でお時間を見つけて、学級の様子、行事の様子等をご家庭でお話していただければと思います。

また、No.4の「お子さんが手伝う家事の分担を決めている。」とNo.6の「お子さんと一緒に地域の活動に参加したことがある。」が微増でしたが増えていました。

今後も家庭内のルールづくりの中で、「学力向上」に大きく関わっている家庭学習の時間と「新しい情報・知識を身につく、新しい発想が生まれるヒント」となる読書の時間を話し合って決めていただけると助かります。よろしくお願いします。

保護者記述より ○ご感想 ●課題

個人が特定される内容や、個別に回答すべき内容につきましては、紙面での掲載は差し控えさせていただきますので、ご了承ください。

○いつも温かく見守り、ご指導下さっていることに本当に感謝致しております。ありがとうございます。

○これからも温かく見守って下さい。よろしくお願いします。（1年）

○年齢的に難しい時期で、友人どうし、先生方との良い関係がつかれる環境であってほしいと思います。また、プリントがある日に、安心安全メールがくるのは良いと思います。（1年）

○学力向上が必要であれば、居残りをして教えてもらえる日があればうれしいです。（2年）

⇒本校では、定期的に放課後学習を実施しています。ぜひ、積極的に参加して家庭学習の時間として活用してください。

○子どもは先生たちのことをよく見てますし、感じとっていると思います。授業が上手で楽しく学べる先生もいれば、そうじゃない先生もいるみたいです。楽しく、いろいろな事を学んでほしいと思います。（2年）

○3年生になり、少し意識が変わってきたように思います。あと少しですか、よろしくお願いします。（3年）

○いつも見守ってくださりありがとうございます。中学校生活も残りわずかとなりますがよろしくお願いします。

○校長・教頭先生が、約2年ごとにかわる人事で、1つの学校を変えられる様になるのかと、とても疑問に思います。小学校と違い、中学校は3年 間しかお世話になりません。この3年間で変わることを願うのは、難しいと感じ、2人目の子どもの卒業を迎えます。

このアンケートが、より良く次の代へ改善されると嬉しいです。「アンケート」しました！！「アンケート」してます！！だけの仕事にならないように祈ります。（3年）

⇒叱咤激励ありがとうございます。確かに、校長・教頭の在籍期間は2～3年程度が主となっております。おっしゃるとおり、2年程度の期間で学校課題全てを解決することは正直難しいです。ただ、急を要する課題については、改善案を立案し実行しております。時間がかかり、改善に時間がかかる場合は、次の校長・教頭に確実に引き継いでいき、取り残しのないように進めています。そのためにも、アンケートを含む保護者の方々のご意見・ご協力が必要となります。その際は、何卒よろしくお願いします。

●トイレを直してほしい。

⇒生徒用トイレ改修については、令和6年度より改修工事が始まります。洋式化になる予定です。

●カバンの中身が重すぎる。

⇒本校では、家庭学習に関する教科（5教科）以外（実技教科・道徳・総合的な学習等）については、学校に置くようにしております。ご家庭でも、生徒と一緒にカバンの中身を点検し、要らないものを持ち運びしていないかを確認したり、リュックの肩ひもの長さを調整したりして、少しでも負担が少なくなるようご協力お願いします。

●エアコンを必要としている。

⇒残念ながら釧路管内ではエアコン設置の動きは進んでおりません。本校では、大型扇風機を設置して、夏の暑さを和らげる対策を行っております。

●何度かこちらの内容と同等のアンケートを上の子どもの時も提出していますが、これより詳しく追求しているのか？していないのか？もわかりません。町として、学校として向上するためのアンケートであれば、アンケートの内容の変更・改善をしていくべきだと思います。何年も何年も同じアンケートの内容で何を確認する為ののですか？

⇒学校評価とは、本校の学校長が掲げる教育活動がどう実施されたかどうかを評価するものです。今年度の実践目標や具体的な手だてそのものが今年度本当に実施されていたかどうかを、「生徒」「保護者」「教職員」の三者において評価するものです。もちろん、「挨拶・礼儀」「道徳」のように、昔からアンケート項目が変わらないもの（なくしてはいけないもの）や、「ICT」「情報モラル」のように、時代に即して追加されたアンケート項目もありますので、全く変化・改善されていないことはありません。この評価をもとに、教育活動に対する点検・評価を行い、計画を修正・改善・継続を実施しております。

今後とも、変化に対応し子どもたちの成長を支えられる学校でありたいと決意を新たにしております。引き続きの御支援、御協力の程をお願いいたします。

